

心の病を抱えている人や 家族が直面する さまざまな問題を解決・調整する



どんな仕事？

その人らしく暮らせるように

心に病を抱えている人やその家族に、助言や指導、日常生活に適應するための訓練などを行い、その人らしいライフスタイルで暮らしていけるようにサポートします。たとえば、医療機関では「チーム医療・チームケア」の一員として、疾患の特性を踏まえて患者さんの相談に応じ、福祉ネットワークを駆使して、最終的に社会復帰できるようナビゲートします。

どこで働く？

医療で、福祉で、企業で、学校で、
司法分野でも期待される専門職

病院	福祉施設
保健所・保健センター	保護観察所・矯正施設
精神障害者生活訓練施設・授産施設	

など

仕事の展開と将来の展望

ダブルライセンス取得、 そして人々の“幸せ”に関われる

複雑な社会関係のなかで精神を患った方が、医療福祉チームの力によって回復し、精神保健福祉士の環境調整のもと、再び社会に復帰していく姿を見ると、人々の幸せに関わる仕事に喜びと誇りを実感できるでしょう。精神保健福祉士と社会福祉士のダブルライセンスを取得したソーシャルワーカーへの期待と同時に、活躍できる場や領域も広がっています。

OG VOICE

患者さんと根気よく
向き合い続けると、
必ずいい方向が見えてきます

うつ病などメンタルヘルスの悩みを持つ子どもやご家族の相談に乗っています。最近は発達障害の相談も増えました。そんな子どもたちは学校で孤立し、不登校になることがあります。私たちにも最初は心を開いてくれない子もいますが、じっくりと根気よく向き合ううちに少しずつ会話が生まれ、不登校の原因が見つかります。本人の学校とも調整し、元気になった子が再び登校でき無事に卒業したと聞くことが、この仕事で一番嬉しい瞬間です。



塩田 千紘さん
自治医科大学 とちぎ子ども
医療センター 勤務
医療福祉学部 医療福祉・
マネジメント学科 卒業

どうすればなれる？

精神保健福祉士国家試験に合格することが必要です。

受験資格を得るには…

保健福祉系大学で指定科目を履修して卒業する。保健福祉系短大、専門学校で指定科目を履修して卒業し、指定の施設で実務経験を積む。などの方法があります。

